

積算基準	土木
現場中間検査	不要
工場等派遣中間検査	不要
樹木保険加入	不要

工 事 設 計 書

事業年度	令和 8年度			
設計年月	令和 年 月			
予算科目	款	項	目	節
工事場所	京都市左京区一乗寺地藏本町他 地内			
路線名又は河川名等				
工事名	地藏本公園他遊具更新工事			
工期	契約日の翌日から130日間			
事業課(所)名	左京土木みどり事務所	単価使用年月	令和 年 月	
工事番号		歩掛適用年月	令和 年 月	
変更回数		基準適用年月	令和 年 月	
主工種		単価地区		
前払金支出		調整区分		

京都市 建設局

チェック欄	
✓	✓

工 事 概 要

遊具更新対象公園				公園	13
遊戯施設整備工	基	13	構造物撤去工	式	1
公園施設等撤去・移設工	式	1			1

施 工 理 由

本工事は、公園内にある老朽化している遊具を更新することにより、公園の魅力の向上及び利用者の安心安全を図るものである。					
--	--	--	--	--	--

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	円
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	円

積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2026年4月	
歩 掛 適 用 年 月	2026年4月	
基 準 適 用 年 月	2026年4月	
単 価 地 区	2601: I 地区	
調 整 区 分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主 た る 工 種	09:公園工事	
施 工 地 域 等 補 正	市街地（DID補正）（1）－3	1.2
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	市街地（DID補正）（1）－3	1.1
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0.04%

見積参考資料

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

工種	種別	細別	規格・条件	見積等項目名	単位	単価(円)	施工費(諸雑費込) 等の区分	備考
遊戯施設整備工	遊具組立設置工	鉄棒設置		二間式鉄棒組立設置	基	120,300	材工共	基礎は別途計上
遊戯施設整備工	遊具組立設置工	シーソー設置		シーソー組立設置	基	260,600	材工共	基礎は別途計上
遊戯施設整備工	遊具組立設置工	すべり台設置		すべり台組立設置(防音シート3セット貼付け含む)	基	536,900	材工共	基礎は別途計上
遊戯施設整備工	作業土工	残土処分(指定地処分)			m3	5,300	処分費	
構造物撤去工	運搬処理工	廃プラスチック処分			t	25,000	処分費	
構造物撤去工	運搬処理工	伐採樹木処分(1)			t	12,000	処分費	
構造物撤去工	運搬処理工	伐採樹木処分(2)			t	1,000	処分費	
構造物撤去工	運搬処理工	伐採樹木処分(3)			t	18,000	処分費	

設計内訳書（遊具更新）

工事名	地蔵本公園他遊具更新工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
施設整備		式	1				
遊戯施設整備工		式	1				
遊具組立設置工		式	1				
鉄棒設置		基	10				単 1号
シーソー設置		基	2				単 2号
すべり台設置		基	1				単 3号
作業土工		式	1				
床掘り(参考数量)		m3	7				単 4号(概)
埋戻し(参考数量)		m3	7				単 5号(概)
土砂等運搬		m3	7				単 6号(概)
残土処分(指定地処分)		m3	7				単 7号
掘削整地(山砂補充敷均し)		m2	80				単 8号(概)
構造物撤去工		式	1				

設計内訳書（遊具更新）

工事名	地蔵本公園他遊具更新工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
運搬処理工		式	1				
殻運搬（１）		m3	4				単 9号(概)
殻運搬（２）		m3	1				単 10号(概)
殻処分（１）		m3	4				単 11号
殻処分（２）		m3	1				単 12号
現場発生品運搬		t	0.46				単 13号(概)
スクラップ 処分		t	-0.46				単 14号
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ運搬		t	0.03				単 15号(概)
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ処分		t	0.03				単 16号
伐採樹木運搬（１）		t	0.6				単 17号(概)
伐採樹木運搬（２）		t	0.7				単 18号(概)
伐採樹木運搬（３）		t	0.3				単 19号(概)
伐採樹木処分（１）		t	0.6				単 20号

設計内訳書（遊具更新）

工事名	地蔵本公園他遊具更新工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
伐採樹木処分(2)		t	0.7				単 21号
伐採樹木処分(3)		t	0.3				単 22号
公園施設等撤去・移設工		式	1				
公園施設撤去工		式	1				
鉄棒撤去 (二間式)		基	10				単 23号(概)
シーソー撤去 (単独)		基	2				単 24号(概)
すべり台撤去 (小タイプ)		基	1				単 25号(概)
樹木伐採・抜根工		式	1				
支障木伐採 (根株撤去含む)		本	1				単 26号(概)
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				
交通誘導警備員		人日	12				単 27号
概略発注工		式	1				

設計内訳書（遊具更新）

工事名	地蔵本公園他遊具更新工事				事業区分 工事区分	公園緑地整備・改修 施設整備	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
概略発注工		式	1				
概略発注工		式	1				
概略発注工 概略発注工を除く直接工事費の 22.2%以内		式	1				(概)を参照
直接工事費		式	1				
共通仮設		式	1				
共通仮設費（率計上）		式	1				
純工事費		式	1				
現場管理費		式	1				
工事原価		式	1				
一般管理費等		式	1				
工事価格		式	1				
消費税額及び地方消費税額		式	1				
工事費計		式	1				

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	鉄棒設置		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基礎碎石		7. 5cmを超え12. 5cm以下, 再生クワッシャラン 40〜0, 全ての費用	m2	0. 75			02-02-02	
CB221110								
型枠		一般型枠, 小型構造物	m2	1. 92			02-04-02	
CB240210								
コンクリート		小型構造物, 人力打設, 18-8-40(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3	0. 19			02-04-01	
CB240010								
二間式鉄棒組立設置			基	1			単 28号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／基	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	シーソー設置		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基礎碎石	CB221110	7. 5cmを超え12. 5cm以下, 再生クワッシャラン 40〜0, 全ての費用	m2	0. 6			02-02-02	
型枠	CB240210	一般型枠, 小型構造物	m2	0. 76			02-04-02	
コンクリート	CB240010	小型構造物, 人力打設, 18-8-40(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3	0. 08			02-04-01	
シーソー組立設置			基	1			単 29号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／基	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	すべり台設置		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
基礎碎石	CB221110	7. 5cmを超え12. 5cm以下, 再生クワッシャラン 40〜0, 全ての費用	m2	1. 7			02-02-02	
型枠	CB240210	一般型枠, 小型構造物	m2	2. 2			02-04-02	
コンクリート	CB240010	小型構造物, 人力打設, 18-8-40(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3	0. 4			02-04-01	
すべり台組立設置 (防音シート3セット貼付け含む)			基	1			単 30号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／基	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	床掘り(参考数量)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用					02-01-03	
CB210030			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	埋戻し(参考数量)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用					02-01-03	
CB210410			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	土砂等運搬		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
土砂等運搬		小規模, 平地積0. 28m3 (平積0. 2m3), 土砂(岩塊・玉石混り土含む), 有り, 3. 5km以下	m3	1			02-01-02	
CB210110								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 7号	残土処分(指定地処分)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 土砂(軽質土)			m3	1				
Y007600000003								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 8号	掘削整地(山砂補充敷均し)		単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準)					02-01-02	
CB210100			m3	10				
山砂舗装			m2	100			単 31号	
諸雑費(まるめ)								
ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 9号	殻運搬(1)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とこわし, 機械積込, 有り, 3 4. 3km以下, 全ての費用	m3	1			02-02-25	
CB227010								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 10号	殻運搬(2)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とこわし, 機械積込, 有り, 3 4. 3km以下, 全ての費用	m3	1			02-02-25	
CB227010								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 11号	殻処分(1)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)							単 32号 01-14-01	
WB020051			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 12号	殻処分(2)		単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)							単 33号 01-14-01	
WB020051			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 13号	現場発生品運搬		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬 CB010410		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t, 有り, 11. 5km以下	t	1			01-02-03	
現場発生品及び支給品積込・荷卸 CB010420		クレーン装置付2t積、吊能力2. 9t	t	1			01-02-03	
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 14号	スクラップ 処分		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 スクラップ (ヘビ ーH3) Y007600001002			t	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ運搬		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ積込(人力積込)			t	1			単 34号	
廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ運搬(人力積込)			t	1			単 35号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	廃プラスチック処分		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 廃プラスチック		Y007600001001	t	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 17号	伐採樹木運搬(1)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
トラック2tによる公園外への運搬			台	0. 69			単 36号	
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／t	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 18号	伐採樹木運搬(2)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
トラック2tによる公園外への運搬			台	0. 65			単 36号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円/t	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 19号	伐採樹木運搬(3)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
トラック2tによる公園外への運搬			台	0. 68			単 36号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円/t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 20号	伐採樹木処分(1)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 枝葉			t	1				
Y007600001003								
合計								
単価							円/t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 21号	伐採樹木処分(2)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 幹			t	1				
Y007600001004								
合計								
単価							円/t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 22号	伐採樹木処分(3)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 根株 Y007600001005			t	1				
合計								
単価							円/t	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 23号	鉄棒撤去 (二間式)		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要					単 37号 06-01-04	
	WB824010		m3	0. 24				
二間式鉄棒撤去(鋼材部のみ)			基	1			単 38号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
	ZS3000004							
合計								
単価							円／基	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 24号	シーソー撤去 (単独)		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要					単 37号 06-01-04	
	WB824010		m3	0. 16				
シーソー撤去			基	1			単 39号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
	ZS3000004							
合計								
単価							円／基	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 25号	すべり台撤去 (小タイプ)		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m3	1			単 37号 06-01-04	
	WB824010							
	構造物とりこわし	鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m3	1			単 40号 06-01-04	
	WB824010							
	すべり台撤去(鋼材部のみ)		基	1			単 41号	
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	ZS3000004							
	合計							
	単価						円／基	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 26号	支障木伐採 (根株撤去含む)		単位	本	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
支障木伐採(ランゲ)			本	1			単 42号	
根株撤去(ランゲ)			本	1			単 43号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／本	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 27号	交通誘導警備員		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B			人日	1			単 44号 02-05-21	
WB010212								
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 28号	二間式鉄棒組立設置		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
2連低鉄棒 H=1. 3m, 0. 9m		Y001542000001	基	1				
特殊作業員		R0101	人	1. 35				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 29号	シーソー組立設置		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 シーソー(単独, 単座), 座板長 (L=1. 8m) Y000800012005			基	1				
特殊作業員 R0101			人	0. 5				
諸雑費(まるめ) ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 30号	すべり台組立設置 (防音シート3セット貼付け含む)		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	SUSすべり台(1500) 落下高さ1500, すべり面ステンレス Z330330080		基	1				
	特殊作業員 R0101		人	2. 8				
	防音シート貼付け		セット	3			単 45号	
	諸雑費(まるめ) ZS3000004		式	1				
	合計							
	単価						円／基	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 31号	山砂舗装		単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
山砂(ｸﾞﾗｳﾝﾄﾞ用) 最大粒径5mm以下,ｼﾙﾄ分適度		Z301210026	m3	13				
特殊作業員		R0101	人	0. 41				
普通作業員		R0102	人	1				
表面安定材 塩化マグネシウム(防塵, 凍結防止用)		Y001246000001	kg	120				
バックホ運転			時間	2. 6			単 46号	
振動ローラ			日	0. 37			単 47号	
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 32号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 Co殻 (無筋)		Y007600000001	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 33号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 Co殻 (鉄筋)		Y007600000002	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 34号	廃プラスチック積込(人力積込)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員			人	0. 063				
R0102								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／t	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 35号	廃プラスチック運搬(人力積込)		単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		20, 岩石工の割増対象にしない, 1, 0時間, 交替制を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	日	0. 16			単 48号 90-03-01	
K0301001								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／t	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 36号	トラック2tによる公園外への運搬		単位	台	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
トラック[普通型] 2t積		0, 岩石工の割増対象にしない, 普通, 0時間, 交替制 を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	時間	1. 6			単 49号 90-03-02	
K0302002								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／台	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 37号 WB824010	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無 単価補正1. 300 (FP3)			m3	1				
Q001611001								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 38号	二間式鉄棒撤去(鋼材部のみ)		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員			人	0. 5				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 39号	シーソー撤去		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員			人	0. 5				
諸雑費(まるめ)			式	1				
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 04	
						歩掛適用年月	2026. 04	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 40号 WB824010	構造物とりこわし	鉄筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
鉄筋構造物 昼間 機械施工 制約無 単価補正1. 140 (FP3)		Q001611007	m3	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

						単価使用年月	2026. 04	
						歩掛適用年月	2026. 04	
						労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0	
単 41号	すべり台撤去(鋼材部のみ)		単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
普通作業員		R0102	人	2				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 42号	支障木伐採 (ランゲ)		単位	本	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
造園工								
	R0104		人	8				
普通作業員								
	R0102		人	10				
チェーンソー運転			日	2			単 50号	
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／本	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 43号	根株撤去(ランゲ)		単位	本	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
	普通作業員							
	R0102		人	28				
	チェンソー運転		日	8				単 50号
	バックホウ(クローラ型)運転 標準バケット容量(山積0. 28/平積0. 2m3)		日	8				単 51号
	山砂(クレーント用) 最大粒径5mm以下, シルト分適度		m3	8				
	Z301210026							
	諸雑費(まるめ)		式	1				
	ZS3000004							
	合計							
	単価							円／本

2 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 44号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		R0804	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 45号	防音シート貼付け		単位	セット	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
材料費 防音くん+速乾接着剤(200×300×3), 4枚/セット Y000800009001			セット	1				
普通作業員 R0102			人	0. 1				
諸雑費(まるめ) ZS3000004			式	1				
合計								
単価							円/セット	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 46号	ハックホ運転		単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)								
	R0114		人	0. 18				
軽油								
	Z006702002		L	3. 8				
小型ハックホ(クローラ) [標準] 排出ガス対策型(第1次基準) 山積0. 13m3		機械条件: 供用日当り損料						
	M000201018		日	0. 18				
諸雑費(まるめ)								
	ZS30000004		式	1				
合計								
単価							円/時間	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 47号	振動ローラ		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)								
	R0114		人	1				
軽油								
	Z006702002		L	12. 8				
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパクト式] 排出ガス対策型(第1次) 運転質量3～4t		機械条件: 供用日当り損料						
	M000804020		日	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 48号 K0301001	ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級	20, 岩石工の割増対象にしない, 1, 0時間, 交替制を 適用しない, 0, しない, しない, 0時間	単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
	R0115		人	1				
軽油								
	Z006702002		L	21				
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 2t積級		機械条件: 供用 持込						
	M000301001		供用日	1. 28				
タイヤ損耗費 2～3t積級 良好 供用日								
	Z010020025		供用日	1. 28				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 49号 K0302002	トラック[普通型] 2t積	0, 岩石工の割増対象にしない, 普通, 0時間, 交替制 を適用しない, 0, しない, しない, 0時間	単位	時間	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
	R0115		人	0. 21				
軽油								
	Z006702002		L	3. 9				
トラック[普通型] 2t積								
	M000302002		時間	1				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円／時間	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 50号	チェンソー運転		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
機械器具損料 チェンソー[ガソリンエンジン] 鋸長600mm 排気量0. 080L Y8G2010010001			日	1				
合計								
単価							円／日	

3 次単価表

単価使用年月	2026. 04
歩掛適用年月	2026. 04
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 51号	ハックホウ(クローラ型)運転 標準バケット容量(山積0. 28/平積0. 2m3)		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(特殊)								
R0114			人	1				
軽油								
Z006702002			L	38				
機械器具損料 ハックホウ(クローラ型) [標準・排ガス1次] 容量0. 28								
Y8G2010010002			共用日	1. 52				
諸雑費(まるめ)								
ZS30000004			式	1				
合計								
単価							円／日	

特記仕様書（個別工事編）

工事名 地蔵本公園他遊具更新工事

工事場所 京都市左京区一乗寺地蔵本町他 地内

1 一般事項

第1条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和7年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和7年8月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>

第2条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局週休2日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」）であり、「京都市建設局週休2日工事実施要領」(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>)に基づいて実施する。ただし、「通期の週休2日」は必須である。
- 2 受注者は、契約後すみやかに、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施内容を反映させること。
- 3 「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」を達成した場合は、工事成績評定の項目「創意工夫」において、加点対象となる。
- 4 受注者は、本市が週休2日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休2日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。
- 5 工事標示板に「京都市建設局週休2日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

第3条（前払金）

前払金は、請負代金の40%以内とし、中間前払金は、同様に20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照

<https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>

2 現場条件に関する事項

第4条（現場条件）

本工事の施工に当たっては、下記の現場条件等を留意すること。

- 1 請負者は、工事着手前に対象公園の施設に請負者名による「工事のお知らせ」等のビラを貼り出して、関係機関等に工期及び現場責任者氏名並びに連絡先等の周知を図らなければならない。ビラの内容等については、監督職員と協議すること。
- 2 工事期間中は、工事標示板、協力依頼板、バリケード等の安全施設を設置し、小さな子ども等を含む多くの利用者が常時いるという公園の特異性に十分留意し、公園利用者の安全を確保すること。
- 3 掘削、積込、搬出及び搬入の際に乱された公園内の部分は、良質の山砂等をもって良好な状態に復すること。
- 4 施工の際には、既存の公園施設や樹木に損傷を与えることのないよう十分注意すること。なお、支障となる樹木の剪定等現状を変更する行為が必要な場合は、予め監督職員と協議し、承諾を得ること。
- 5 工事箇所の周辺道路には、工事用車両が待機、駐車することがあってはならない。工事関係者の車両についても同様とする。
- 6 本工事期間中、安全管理は請負業者の責任において実施すること。なお、その期間は契約日より工事完了後工事目的物を本市に引渡すまでの間とし、公園施設を撤去し、新設公園施設を施工するまでの間は、利用者に事故の起こらないよう仮囲いを設置すること。
- 7 本工事施工期間中、現場代理人は、昼夜を問わず常時連絡が取れる体制を取ること。
- 8 本工事の施工に伴い、占用企業者との調整が必要になった場合は、緊密な協議を行い円滑な工事進捗を図ること。
- 9 工事用車両を当工事現場に出入りさせるとき（材料・土砂の搬入・搬出等）は、その種類・日時・経路・交通整理員の配置計画を予め監督職員と協議し、必ず監督職員が指定する道路より行うこと。また、園外に出るに当たり道路が汚れるおそれのある時は、タイヤを洗浄すること。
なお、路面の清掃については、請負人の責任で対処すること。
- 10 地下埋設物件等の事故防止について、以下を留意すること。
 - (1) 工事の施工に当たって予想される地下埋設物件や架空線等の物件は、管理者と現地立会のうえ、当該物件の位置・深さ等を確認し、保安対策について十分打合せを行い、事故の発生を防止すること。保安対策の打合せを行ったときは、「立会打合せ調書」に立会者の押印を求め、当該調書の写しを監督職員に提出するものとする。
 - (2) 請負者の責により地下埋設物件等に損害を与えた場合は、すみやかに監督職員に報告するとともに関係機関に連絡し応急処置をとり、請負者の負担によりこれを補修しなければならない。
 - (3) 埋設物件等の管理者不明のものがある場合は、監督職員に報告し、その処置については、占用企業者全体の立会を求め、管理者を明確にしなければならない。その結果死管の処置を請負者が企業者より依頼を受けた場合には、文書によってその責任を明確にしておかなければならない。
- 11 本工事において民有及び官有の施設物件を破損した場合は、直ちに監督職員に報告す

るとともに、請負人において現状に復すること。

- 12 工事完了後、全ての納品書を種類別にまとめ提出すること（交通誘導警備員の日報を含む）。
- 13 使用資材・製品については、材料承認に係る書類を提出し、事前に監督職員の確認を得ること。併せて、材料確認書についても提出すること。
- 14 本工事の整備完成後、管理台帳の資料となるものを電子データで提出すること。
- 15 工事標示施設（特記仕様書＜全工事共通編＞第3項施工管理に関する事項第8条を含む）及びバリケードは監督職員の指示により設置し、維持管理に万全を期すため常に巡回して点検を行い、損傷・破損等したものについては、直ちに補修・取替え等の処置を講じなければならない。
- 16 道路を使用する場合は、事前に監督職員と協議し、道路使用の許可を取る必要があるため、監督職員の指示のもと、必要書類を準備しなければならない。
- 17 本工事では、工事に伴う騒音、振動及び粉塵の低減対策等、利用者等に対する安全対策及び環境への配慮に努めること。
- 18 請負者は、気象情報に注意し、異常出水等に備え、作業の安全確保に努めなければならない。

第5条（交通誘導警備員）

- 1 交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編 成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員の 有無
施工場所	1名	交通誘導警備員 B 1名	昼 間	無

- 2 上表において交替要員を有としている配置場所については、作業中は交通誘導警備員を常時配置するものとし、休憩時間等における交替要員を考慮するものとする。

3 監督職員の確認に関する事項

第6条（材料確認）

受注者は、次表の材料・資材・製品について、監督職員が臨場のうえ、材料確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に材料等の名称・規格等を記載すること。

受注者は、監督職員が材料確認のために臨場した際、当該材料の製造者が発行する品質を証明する資料（見本を含む）との照合、搬入された材料等の外観（角欠け、ひび割れ等）、形状、寸法及び数量等の確認を受けなければならない。

ただし、監督職員の確認が机上となる場合受注者は、当該材料等の外観、形状、寸法（幅、長さ、高さ）及び搬入数量等が判別できる写真記録等の資料（納品書、納品伝票も可）を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該材料を使用して工事を実施してはなら

ない。

監督職員の指定に基づき実施する材料・資材及び製品
(「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料以外)

工種・種別等	細別	材料・資材・製品
遊戯施設整備工 遊具組立設置工	各遊具設置	・各遊具本体(鉄棒、すべり台、シーソー) ・基礎コンクリート(18-8-40BB) ・基礎碎石(RC-40)
遊戯施設整備工 作業土工	掘削整地(山砂補充敷均し)	・山砂(真砂土)

第7条(受注者の臨場)

監督職員が行う段階確認においては、主任技術者(又は監理技術者、或いは監理技術者補佐)又は現場代理人、若しくは、予め監督職員の承諾を得た者が臨場のうえ、確認を受けなければならない。

第8条(段階確認)

受注者は、共通仕様書(3-1-1-4)の「表3-1-1 段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録(出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録簿等)と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

監督職員の指定に基づき実施する段階確認(「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目含む)
(「共通仕様書(3-1-1-4)の「表3-1-1 段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認以外)

工種・種別等	細 別	確 認 項 目
遊戯施設整備工 遊具組立設置工	各遊具設置	・施設設置位置の確認 ・不可視部分の作業工(各遊具基礎形状寸法)
遊戯施設整備工 作業土工	掘削整地(山砂補充敷均し)	・施工範囲の確認

第9条(立会確認)

受注者は、次表に示す内容について、監督職員現地で立会を行い、確認するものとし、監督職員が確認するまでは次の作業に進んではならない。

立会確認

種別	確認方法・目的等
遊戯施設整備工 遊具組立設置工 各遊具設置	各公園にて工事が完了後、監督職員と立会確認を行う。確認後監督職員の指示により遊具(公園)の開放をすることができる。

4 建設副産物に関する事項

第 10 条（建設副産物の適正処理）

1 建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正平成 23 年 4 月 1 日）及び「京都市産業廃棄物不適正処理対策要綱」（最終改正平成 16 年 4 月 1 日実施）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のある A、B2、D、E 票については、その原本を監督職員へ提示すること。

<産業廃棄物>

建設副産物	受入場所	備 考
コンクリート塊 (無筋)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 京都府綴喜郡井手町大字井手小字久保 48	設計運搬距離 L = 33.3km
廃プラスチック	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路天王前 87-11	設計運搬距離 L = 15.9km
建設発生木材 (枝葉)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路千両松町 45-1-2	設計運搬距離 L = 15.8km
建設発生木材 (幹)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路千両松町 45-1-2	設計運搬距離 L = 15.8km
建設発生木材 (根株)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 14 条第 6 項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路千両松町 45-1-2	設計運搬距離 L = 15.8km

2 建設発生土が発生する場合の対応（指定地処分）

受入地が発行する書類、伝票などの写しを監督職員に随時提出するとともに、その原

本との照合による確認を検査までに監督職員に受けるものとする。

なお、建設発生土の搬出にあたり、仮置きが必要な場合は、沿道環境に配慮した搬出計画を立てるものとし、書面等により事前に監督職員の確認を受けること。

原則、下表に示す受け入れ先へ搬出するものとするが、土質状況や搬入時期等により搬出できない場合は、監督職員と協議のうえ、その指示によるものとする。

ただし、実施日において、公共工事間で流用可能な場合は、工事間流用を最優先するものとし、設計変更の対象とする。

<建設発生土>

建設発生土	受入場所	備 考
建設発生土	(指定地処分) 株式会社 山正 京都府京都市左京区北白川地藏谷町 1-211	設計運搬距離 L=3.3km

本工事では土質調査費等を計上していないが、建設発生土について、以下の事項のいずれかに該当する場合は土壌調査が必要となる。その場合は、設計変更の対象とする。

(1) 指定している受入場所がある地方公共団体の法令に基づく土地の埋立て等の許可を得た事業者である場合

(2) 本工事の土砂等の性状（色、臭い等）や廃棄物の混入等の状況が埋立て基準に適合しないおそれがある場合

上記の（１）、（２）以外に土壌調査が必要となった場合

なお、土壌調査を実施する事となる場合は、建設発生土の搬出前に土壌調査を実施し、以下の資料を監督職員に提出すること。

(1) 土壌分析結果証明書（計量法第 122 条第 1 項の規定により登録された計量士のうち、濃度に係る計量士が発行した土壌の分析結果を証する書類（測定方法を明示したもの））

(2) (1) 試料を採取した地点を示す図面及び当該地点の写真

3 建設発生土の受入地の変更

土質性状や搬入時期等により指定する受入地に搬出ができない場合、監督職員は京都市土木積算システム設計単価第 5 編及び公共物 GIS に記載している他の施設の中から積算上の 2 番目以降の受入地（以下「積算受入地」という。）を順次指定し、受注者は搬出の可否を確認するものとする。

積算受入地への建設発生土の搬出について、監督職員と協議のうえ決定するものとし、設計変更の対象とする。

なお、受注者は、積算受入地に代えて京都市土木積算システム設計単価第 5 編及び公共物 GIS に掲載している他の施設又は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設の中から別の受入地（以下「提案受入地」という。）を提案することができる。

提案受入地への建設発生土の搬出が適正であると認められる場合はこれを妨げないが、設計変更の対象としない。また、提案受入地での処分に掛る費用が、積算受入地での処分に掛る費用を下回る場合は、減額の設計変更を行うものとする。

4 スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明の写し（搬出先を変更したときのみ）と処分量を明記した証明書（伝票、受入証明書等）を監督員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備 考
スクラップ (ヘビーH3)	京都市南区上鳥羽鉾立町 4	設計運搬距離 L=9.9km

第 11 条（特定建設資材の分別解体等及び再資源化等）

1 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律((最終改定令和 7 年 6 月 1 日)以下「建設リサイクル法」という。))に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工 程	作業内容	分別解体等の方法
①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
②土工	土工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
④本体構造	本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
⑥その他()	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

※ 特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

2 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第 18 条に基づき、以下の事項を別に定める 18 条様式に記載し、監督職員に報告すること。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、18 条に基づく報告を省略することができるものとする。

5 その他事項

第 12 条（工事書類等の提出）

完成検査の受検に向けた出来形図書については、工期末の 30 日前までに提出すること。また完成検査に必要な書類については、監督職員から別途連絡する検査日の 7 日前（土日祝日含まず）までに提出すること。

第 13 条（情報共有システムの利用）

1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。システムを利用しない場合は、監督職員から承諾を得るものとする。

システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和6年3月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、利用を希望する場合は、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。

2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。

3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。

4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。

なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>

第 14 条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

1 目的

本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い実施するものとする。

2 実施内容

（1）「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施

ア 受注者が動画撮影用のカメラ（以下「Webカメラ等」という。）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。

イ 遠隔臨場に使用するWebカメラ等の資機材は受注者が準備するものとする。Webカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやi-Phone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。

なお、Webカメラ等の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけではな

く、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。

(2) 効果の検証

遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。

(3) 費用

遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に関する費用を設計変更の対象とする。

なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。

(4) 成績評定

遠隔臨場を実施した工事の成績評定は、考査項目「創意工夫」において、1点の加点とする。

第15条（受注者希望方式による「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」（<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html>）に基づいて実施する。
- 2 受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。
- 3 建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

第16条（ウィークリースタンスの実施）

本工事は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せは Web 会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

位置図

